

羽ばたけ!羽島っ子

9月号

いちき串木野市立羽島小学校
公式ブログ好評配信中

<http://hashima.synapse.blog.jp/hashimasyo>

引き出す“ことば” 引き出される“ちから”

校長 西村 喜一

2学期が始まってから3週間あまりが過ぎました。学期初めは、台風9号・10号がたて続けに接近し、高潮や暴風などによる大きな被害が出るのではないかととても心配しました。特に台風10号では、本校の体育館も避難所になるなど、最大級の警戒態勢がとられました。幸い大きな被害はありませんでしたが、台風通過後は、秋雨前線の影響で、雨ばかりの毎日でした。

さて、皆さん今年の運動会は、いかがだったでしょうか。学校では、様々な行事がありますが、その中で運動会は「健康・安全・体育的行事」に分類されます。学習指導要領には「運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力向上」などが目標として示されています。さらに「児童自身のもので実施することが大切」というねらいもあります。

2学期が始まって、早速2日目から運動会に向けての練習が始まり、子供たちは毎日一生懸命取り組みました。しかし、雨天が多かったので、校庭での練習がなかなかできません。小中合同の練習も、計画の半分ほどしかできませんでした。また、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、開催方法も二転三転しました。「地域の種目は?」「50歳・60歳の参加は?」「何時までやるのか?」「昼食は?」「入場規制は?」などたくさんのご意見を何度も話し合いました。最終的には、「地域種目削除の午前実施、入場は保護者・未就学児のみ」として開催することにしました。変則開催で規模を縮小した今回の運動会でしたが、児童にとって、とても収穫のあったよい運動会だったと思います。それは、みんなの成長を強く感じる事ができた運動会だったからです。

今年度から、全校の表現運動で「エイサー」に取り組みました。この取組に向けて、昨年度から何度も話し合いがなされてきました。また、地域や鹿兒島相互信用金庫の方々の御協力により「そうしんまちづくり振興基金」の助成金をいただき、太鼓などの道具も準備することができました。

エイサーの指導者は、郵便局長の富永さんでした。6月から先生方の練習を指導していただき児童の練習にも1学期から来ていただきました。練習を見て、なかなか難しい動きだなと感じました。

富永さんの指導していただく最後の練習日のこと。今までの練習の成果を見てもらうため最初に1回踊ってみました。その踊りを見て、富永さんが一言。「今、踊って疲れませんか。一生懸命踊った後は、本当に疲れます。でも、そうすることで相手には踊りの良さが伝わります。」その後の練習は敢えて見ませんでした。そして、本番当日。見違えるほど素晴らしい演技で、思わず涙腺が…。富永さんの“ことば”がみんなの心に火をつけ、そのみんなの本気が私の心に伝わった瞬間でした。

紅白対抗リレーに向けては、毎朝海の子マラソンの時間に、何度も練習を重ねました。「誰にもらって誰に渡すのか」「バトンパスを上手にするにはどうするのか」など毎日課題を確かめて練習に取り組みました。「もっと前に出て!」「うまくできているよ!がんばれ!」など、高学年や先生方からの声かけで、どんどん上手になっていきました。本番では、バトンを落とすこともなく、スピードにのってスムーズにバトンパスができるようになっていました。仲間のアドバイスや励ましの“ことば”が、みんなの心を一つにしたのです。

応援団を中心に、応援合戦の練習にも熱心に取り組みました。最初のころに少し様子を見ましたが、声も動きも小さく、まだまだという感じでした。応援団での練習は、ほぼ毎日やっていたのですが、真剣な声がよく聞こえてきました。応援団長の呼びかけで、昼休みに全校での応援練習もやっていました。6年生を中心に互いに声をかけ合って、赤組も白組もどんどんまとまっていきました。本番では、体を大きく反らし空に向けてあらん限りの声を出す姿を見て、大きく成長したなあと感動しました。

「笑顔と希望を輝かせ やればできるぞ ワンチーム」これは、小学校の大会スローガンです。初めのころは、スローガンを覚えている子はほとんどいませんでしたが、運動会の本番では、全員が大きな声ではっきりと言うことができ、素晴らしい演技や競技する姿がたくさん見られました。全校で考えたスローガンの“ことば”がみんなをワンチームにしたのです。

富永さんの一言、児童相互の声かけ、先生方の励まし、大会スローガンなど、力を引き出す“ことば”の大切さも実感することができ、十分に「やりきった」運動会でした。

次の大きな行事は、学習発表会です。みんなで声をかけ合いみんなで考え、みんなの“ちから”を引き出す事ができた運動会の成長を、ぜひ次に生かしてほしいと思います。今から楽しみです。

笑顔と希望が輝いた!羽島小・中合同運動会



夏休みの作品、がんばりました。

- 県児童生徒作文コンクール串木野市作文審査会
 - 特選 1年 ○○ ○○ 「ぼくのおきにいり」 5年 ○○ ○○ 「出会いで変わった今のぼく」
 - 入選 2年 ○○ ○○ 3年 ○○ ○○ 4年 ○○ ○○ 6年 ○○ ○○
- 市理科作品審査会
 - 入選 3年 ○○ ○○ 3年 ○○ ○○ 5年 ○○ ○○ 5年 ○○ ○○ 5年 ○○ ○○
- 黎明の地ふるさと短歌大会
 - 南日本新聞社賞 6年 ○○ ○○

入賞おめでとう!

10月は、テレビ・ゲームを消して家族のひとときを!

いちき串木野市PTA連絡協議会では、子供たちの望ましい生活習慣づくりと健やかで心豊かに育つことを目指して「21時以降ノーメディア」に取り組んでいます。「早寝早起き朝ごはん」そして「テレビ・ゲーム等の時間を減らそう!」の目標を掲げ、市内小中高が連携して一斉に取り組めます。羽島小学校では、市P連の取組と同じように「平日はノーゲーム」をPTAの重点実践項目と決めて取り組んでいます。学校評価等アンケートの結果、羽島小の取組として、意識はしているけれども満足した結果とは言いがたいようです。そこでもう1度メディア・ゲームとの関わり方を見直す機会として、10月を「テレビ・ゲームを消して家族のひとときを」という重点月間に設定します。御家庭でどのように取り組んでいくのか話し合い、この機会にメディアとの関わり方・家庭学習への取り組み方等を見直す機会にさせていただけたらと思います。



10月の行事

7日(水)	身体計測・視力検査	19日(月)	読書月間(11/20まで)
8日(木)	バス乗車教室(1・2年生)	21日(水)	秋の一日遠足(1・2年生)
10日(土)	稲刈り(予定)		社会科見学(3・4年生)
16日(金)	脱穀(予定)	23日(金)	市家庭教育学級全体研修会

※ 今年度、市小学校陸上記録会は新型コロナウイルス感染症を考慮し、中止となりました。御理解の程、よろしくお願いいたします。